

日本応用藻類学会主催
日本応用藻類学会第 15 回大会
プログラム

1. 開催日 2016 年 5 月 14 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 30

2. 会 場 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学 楽水会館大会議室

3. 日 程

9:30~ 受付開始

10:00~12:15 口頭発表

13:20~13:55 ポスター発表

14:00~16:10 企画シンポジウム

16:10~16:30 第 2 回日本応用藻類学会賞表彰式

16:30~17:30 総会

17:45~19:45 懇親会 (大学会館生協食堂)

日本応用藻類学会設立 15 周年記念シンポジウム

「日本応用藻類学会の歩みと応用藻類学の未来」

日本応用藻類学会は藻類に関係した基礎から応用研究までの幅広い分野を網羅した課題とすることを目的として設立された。これまでの 15 年の歩みを振り返ると自然環境と藻場、藻類養殖技術、食用資源と海藻成分の応用など、藻類学全般を包括した内容を捉えてきている。

今後の更なる発展を踏まえ、1. 「日本応用藻類学会 15 年を振り返って」により日本応用藻類学会の設立とこれまでの歩みを、2. 「海藻の生体機能と養殖技術の進展」で食用海藻の養殖技術開発研究の評価と進展を、3. 「海藻生物学の方向性」で生物学的見知からの海藻の活用と展望を講演していただく。

日本応用藻類学会の過去の歩みを踏まえ、海藻の養殖技術の開発から生物学的研究などの提言を基に、今後更なる発展を目指し、進むべき方向性などを論議するために、本シンポジウムを企画した。

- | | | |
|-------------|-----|--|
| 14:00～14:05 | S01 | 「趣旨説明」
丸山 弘子 日本応用藻類学会会長 |
| 14:05～14:35 | S02 | 「日本応用藻類学会 15 年を振り返って」
能登谷 正浩 東京海洋大学名誉教授 |
| 14:35～15:05 | S03 | 「海藻の生体機能と養殖技術の進展」
團 昭紀 徳島大学大学院 生物資源産業学研究部
水圏教育研究センター |
| 15:05～15:45 | S04 | 「海藻生物学の方向性」
三上 浩司 北海道大学大学院水産科学研究院 |
| 15:45～16:10 | | 総合討論と日本応用藻類学会の今後の展望
丸山 弘子 日本応用藻類学会会長 |

口頭研究発表（10:00～12:15）

- 10:00 A01 高知県甲浦で分布を拡大した熱帯種ホンダワラ類ヒイラギモク *Sargassum ilicifolium* の季節消長
○田中幸記*・小野兼作**・平岡雅規*（*高知大・総研セ，**高知大・院・理）
- 10:15 A02 温暖化による水温上昇は藻場の生産力に影響するか？（予報）
○吉田吾郎*・島袋寛盛*・河野芳巳**・村瀬昇***（*瀬戸内水研，**愛媛水研セ，***水産大学校）
- 10:30 A03 フリー配偶体を用いたワカメ種苗生産法の国内3産地における実用化とその効果
○棚田教生*・團昭紀**・吉田太輔***・清川智之***・村内嘉樹****（*徳島県水研，**徳島大生物資源産業，***島根県水技セ，****愛知県水試）
- 10:45 A04 徳島県太平洋沿岸におけるワカメ養殖の実用化に向けた品種改良
○岡直宏*・棚田教生**・團昭紀*・浜野龍夫*・小林大紀***・今井洋斗***（*徳大生物資源産業，**徳島県水研，***徳大院総科）
- 11:00 A05 Present status of kelp *Saccharina japonica* in Far-east Russia and Japan, Sea of Japan
○Kawai, T. D. Galanin**, T. Krupnova***, Z. Tshay**, D. Tazono*, and N. Yotukura****（*HRO，**SakhNIRO，***TINRO，****Hokkaido University）
- 11:15 A06 ひじきの鉄分について
北村裕司（三重大院・地域イノベ）
- 11:30 A07 褐藻マコンブの生長に対する流速の影響
八谷光介（東北区水産研究所）
- 11:45 A08 海産紅藻ウシケノリ *Bangia fuscopurpurea* におけるストレス記憶による高温耐性能の獲得
○岸本育也*・須田昌宏*・三上浩司**（*北大・院・水産科学院，**北大・院・水産科学研究所）
- 12:00 A09 紅藻ダルスの加熱に伴う色調変化の機序解明に関する研究
○木下康宣・斉藤美帆（北海道立工業技術センター）

ポスター研究発表（13:20～13:55）

- P01 海藻の教育普及活動に関する取り組み
○原口展子*・和田年史**（*島根大汽水セ，**兵庫県立大学 自然・環境科学研究所）
- P02 High Density Mass Production of *Saccharina japonica* in TLP System in the Open Sea in Korea
Nam-Gil Kim (Gyeongsang National University, Korea)
- P03 レクチンを高濃度に含有する緑藻ミル(*Codium fragile*)の高速大量培養技術の開発
○依田欣文*・瀬名波出*・東真理**・伊藤直仁**（*琉球大・工学，**株式会社 GEL-Design）
- P04 ラン藻イシクラゲにおける放射性セシウム蓄積によるストレス応答遺伝子発現の変化
○佐々木秀明*・玉置久志*・佐藤健二**・竹中裕行***（*いわき明星大学・科学技術学部，**日本大学・工学部，***マイクロアルジェ(株)・MAC 総研）
- P05 フクロフノリの糊料としての特性
○田代有里・吉田伸也・小川廣男（海洋大・海洋科学）
- P06 徳島県美波町における海藻養殖漁業の六次産業化
○小林大起*・岡 直宏**・團 昭紀**・齋藤 稔**・倭 遼志***・今井洋斗*・喜多郁弥*・松田春菜****・棚田教生*****・岡崎孝博*****・浜野龍夫**（*徳大院総科・**徳大生物資源・***徳大総科・****四国大学・*****徳島県水研・*****徳島県南部県民局）
- P07 徳島県海部沿岸の漁業者が行う海藻の脱水・素干し・粉碎技術の開発
○今井洋斗*・倭 遼志**・小林大起*・喜多郁弥*・岡 直宏***・團 昭紀***・齋藤 稔***・松田春菜****・棚田教生*****・岡崎孝博*****・浜野龍夫**（*徳大院総科・**徳大総科・***徳大生物資源・****四国大学・*****徳島県水研・*****徳島県南部県民局）
- P08 わかめ摂取が脂肪の産生に及ぼす影響について
○渡辺希*・今井基貴***・千葉むつみ*・川上文貴**・吉永恵子****・加原卓****・丸山弘子*（*北里大・医療衛生・再生医療・細胞デザイン，**北里大・医療衛生・病態生化学，***北里大・院・医療研究，****理研ビタミン株式会社）
- P09 食用海藻中に含まれるベータカロテンの抽出法及び分析方法の検討
○垣田浩孝*・小比賀秀樹**（*日大・文理，**産総研・健康工学）
- P10 褐藻ヨレモクの幼胚の着生に及ぼす温度の影響
○藤川義一*・桐原慎二**（*青森県漁港漁場整備課，**弘前大学新エネ研）